

第15回かながわ街路樹フォトコンテスト受賞者

賞の種類	氏名	題名	撮影場所	撮影年月日
最優秀賞	齊藤 芳正	見頃の並木	横須賀市	2022. 03. 28
優秀賞	清田 道子	ベニバナトチノキ咲く道	新百合ヶ丘北口通り	2021. 05. 04
入 選	大藪 順子	工事現場をかざる木々	新高島駅そば	2022. 01. 06
入 選	池田 光夫	汽車道の春	みなとみらい 汽車道	2022. 03. 30
入 選	松井 正	雨上がり	山下公園通り	2021. 07. 04
入 選	石原 愛莉	光と桜	小田原市 諏訪の原公園	2022. 03. 14
入 選	芹野 ゆかり	雪景色	本牧宮原せせらぎ公園	2022. 01. 06
佳 作	(ガラ ストラウス) Zara Strauss	looking up (見上げる)	日本大通	2021. 12. 12
佳 作	片山 和澄	西陽謝すころ	山下公園通り	2021. 10. 28
佳 作	沢田 俊幸	横浜のイチョウ	山下公園前	2021. 12. 03
佳 作	遠藤 昌彦	暮れ行く秋の散歩路	厚木市	2021. 11. 13
佳 作	宝田 利則	みなとみらいに秋風景	グランモール公園	2021. 11. 08
佳 作	平井 正友	春の日	鎌倉市内	2021. 04. 15
佳 作	伊藤 良一	こぶしの並木道	秦野市戸川	2022. 03. 17
佳 作	川口 忠男	小鳥も見惚れる桜坂	横須賀市湘南鷹取	2022. 03. 30
佳 作	新野 心羽	sea hallway	横須賀市馬堀海岸	2022. 04. 06
佳 作	長谷川 紀也	がんばる老木	鎌倉市大船 (ヨーカド付近)	2022. 03. 30

特別賞

神奈川県知事賞	斎藤 文夫	おだやかな日	海老名市国分寺	2022. 03. 28
神奈川県議会 議長賞	鈴木 保信	満開の桜に輝く青い手	相模原西門桜通り	2022. 04. 02
街路樹剪定 優秀賞	—	—	—	—

第15回 かながわ街路樹フォトコンテストの総評

今年は桜の名所を訪れる観光客を取材したニュース番組が多く放映されました。

コロナの感染拡大に伴う行動制限が3年ぶりに縮小されたからです。春本番を伝えてくれる桜も、ほっとしていることでしょう。

今は新緑で街を潤しています。夏になると木陰を作ってくれ、秋は黄葉を見せてくれます。満開の桜の前では記念写真を撮る人は多いのですが、新緑の前で足を止める人は少ないですね。桜が四季をそっと伝えてくれることを知る人はどれほどいるのでしょうか。

ところで街路樹の仲間は多いのですが、私は誰でもが歩ける道沿いに植えられた樹木と理解しています。街路樹は多くの専門家や自治体の担当者が手を入れ、見守っています。

5月にこんな事件が報道されました。老木で倒壊の危険にある街路樹を撤去しようとした時、住民が阻止の行動に動きました。その翌日のことです。他県では歩道沿いの老木が倒れ、歩道脇に駐車している車を押しつぶしました。街路樹はとても身近な存在であることを伝えたニュースでした。

前回を上回る数の作品が寄せられ、千葉大学大学院名誉教授の藤井英二郎先生、(一社)日本造園建設業協会神奈川県支部の役員のかたがたと審査をいたしました。審査会場を埋めた作品の中で際立ったのが自らの自由な視点で撮影した高校生の作品でした。

最優秀賞

「見頃の並木」(撮影場所：横須賀市) 齊藤 芳正



満点の作品。満場一致で選ばれました。ごつごつした太い幹に花が咲いている光景を見かけることがありますが、その光景を見事な作品にしています。

花にスポットライトのように光があたっています。画面の左は桜満開の周囲の風景を見せています。満開の桜並木。青空。そして人物が景観のスケールを教えてくれています。

優秀賞

「ベニバナトチノキ咲く道」（撮影場所：新百合ヶ丘北口通り） 清田 道子



歩きたくなる道ですね。

ハイアングルで撮影したので、樹木の赤い花が生き
され緑に挟まれた道をうまく描き出しました。

入 選

「工事現場をかざる木々」（撮影場所：新高島駅そば） 大藪 順子



工事現場を囲む塀に樹木のシルエットが見事に映し出
されています。樹木の実映もいれ、工事の様子も収めてい
ます。

日差しを読んで撮影時間を決めたのでしょうか。

ただ、惜しいのは手前の人物の存在が強過ぎた。画面右
端まで進んだときにシャッター押せばよかった。

入 選

「汽車道の春」（撮影場所：横浜みなとみらい 汽車道） 池田 光夫



すっかり桜の見どころになった汽車道。

満開の桜を一段と美しくしてくれる青空。

スマホで撮影する女性。

ぐんとそびえたつランドマーク。

水面も映しこんで汽車道の春を教えてくれています。

入 選

「雨上がり」（撮影場所：横浜市中区（山下公園通り）） 松井 正



緑あふれるイチョウ並木を画面いっぱいに取り入れ。

雨上がりが幸いして濡れた歩道が石畳の絵模様をみせ、さらに二人のランナーが命を吹き込んでくれています。

撮影時の天候を読んだ作品です。

入 選

「光と桜」（撮影場所：小田原市（諏訪の原公園）） 石原 愛莉



好天の時、あえて逆光で撮影したことで葉をつけていない樹木の影が地表に影絵をみせ、画面右の桜の花びらが光っています。

天候と場所を十分に選び抜いた作品作りが感じられます。

入 選

「雪景色」（撮影場所：本牧宮原せせらぎ公園通り） 芹野 ゆかり



見慣れた風景も雪で表情が一変。

撮影者は急いでカメラを手にしたのでしょう。冬枯れの木立は吹き付けた雪で存在感を際立たせています。

画面右下の走り去る赤い乗用車は雪景色に生活を感じさせています。

佳 作

「looking up(見上げる)」(撮影場所：日本大通り) Zara Strauss (ザラ ストラウス)



黄に色ついたイチョウの大木を見上げて撮影したアングルが新鮮です。太い幹の先から延びる手のような枝。

こぼれ落ちんばかりの葉。たっぷりっと秋の到来をつげています。

佳 作

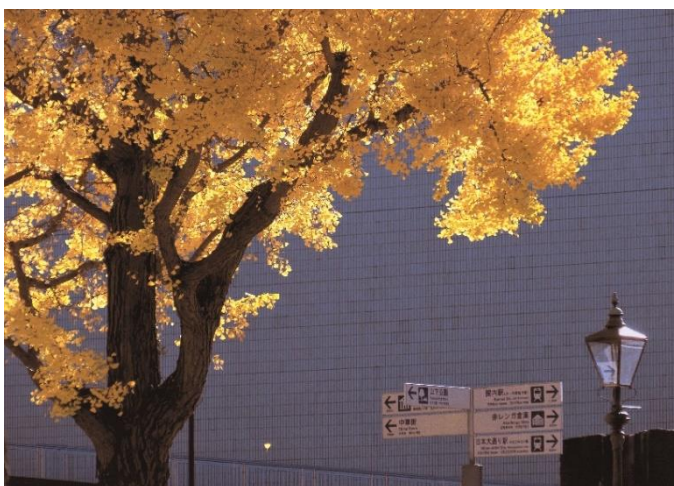
「西陽謝すころ」(撮影場所：横浜市中区 山下公園通り) 片山 和澄



ワンちゃんをつれて散歩するふたりの女性を木立から差し込む西日を照明のように上手く使い際立たせています。

佳 作

「横浜のイチョウ」(撮影場所：横浜市中区 山下公園前) 沢田 俊幸



イチョウの葉が実に華やかに美しくかがやいています。

観光案内の標識、ガス灯。

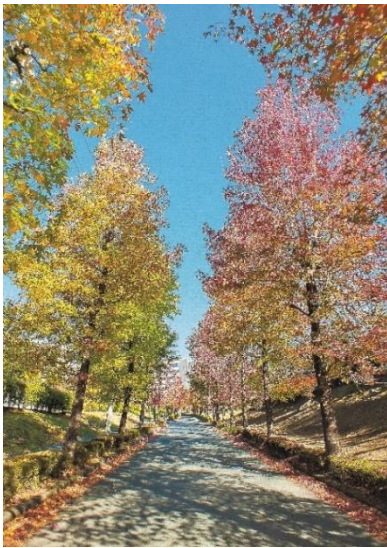
背景が建物の壁なのでシンプル。

それだけにハマの見どころ案内が生きた。

風に舞う一枚のイチョウの葉も見逃せません。

佳 作

「暮れ行く秋の散歩路」(撮影場所：厚木市) 遠藤 昌彦



まさに、秋爛漫の一枚。
黄、紅葉をこれぞと見せる樹木。
街路樹の影が歩道に絵模様を作っています。
遠方にでも人影があればスケールがわかります。

佳 作

「みなとみらいに秋風景」(撮影場所：みなとみらい グランモール公園) 宝田 利則



横浜のみなとみらい地区で樹木の
四季の表情見せてくれる場所を上手
にとらえています。
人物を配したことでスケールが伝
わってきています。

佳 作

「春の日」(撮影場所：鎌倉市内) 平井 正友



かまぐらの段かずらのスナップです。
満開の桜に着物姿の3人の女性。
そして画面右には洋装の若者。
今の時代を見せてくれる作品です

佳 作

「こぶしの並木道」(撮影場所：秦野市戸川) 伊藤 良一



過不足なく、こぶしの並木をとらえています。
レンズの能力を巧みに引き出し使った、ベテランのカメラワークです。
背景の丘もいれています。
ただ、惜しいのは遠景にでも散歩する人物を配置すれば完璧です。

佳 作

「小鳥も見惚れる桜坂」(撮影場所：横須賀市湘南鷹取) 川口 忠男



アングルは悪くありません。
惜しいのはもう少し小鳥の彫像を見せたい。
遠景の自動車とオートバイの存在がきになります。

佳 作

「sea hallway」(撮影場所：横須賀市馬堀海岸) 新野 心羽



実に大胆な構図です。
後部座席からドライバーを画面に収めて街路樹を撮影した、これは高校生の作品、さて大人たちならどんなアングルにしますか。チャレンジを教えてくれる作品です。

佳 作

「がんばる老木」（撮影場所：鎌倉市大船（ヨーカド付近） 長谷川 紀也



すごい幹の太さですね。
しかも一本ではなくずらり。
花より幹に狙いを付けたのがよかった、後ろ姿の人物を入れたことでこの樹木の凄さが伝わってくる。

特別賞

神奈川県知事賞

「おだやかな日」（撮影場所：海老名市国分寺） 斎藤 文夫



満開の桜が続く住宅街で穏やかな一日を過ごす人たちが過不足なく収めています。
孫と散歩に来たおじいさんとおばあさん。

画面左にはベンチに腰を下ろして桜見物の二人。平和な風景です。

神奈川県議会議長賞

「満開の桜に輝く青い手」（撮影場所：相模原西門桜通り） 鈴木 保信



青い手は実に存在感があり過ぎる彫刻なのですが、満開の桜を主役に、そして花の間からこぼれ落ちた陽光が模様を作った”手のひら”を脇役に、上手くまとめた作品です。